

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	保健		
科目基礎情報							
科目番号	0014	科目区分	一般 / 必修				
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	土木建築工学科	対象学年	1				
開設期	後期	週時間数	2				
教科書/教材	『現代高等保健体育』大修館書店						
担当教員	宇野 直士						
到達目標							
健康に関する知識を深め、生涯を通じて健康や安全の課題に適切に対応できる力を身につける。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	健康と社会の関係性について理解し、発展的に議論することができる	健康と社会の関係性について理解することができる	健康と社会の関係性について理解することができない				
評価項目2	身体の発達過程について理解し、説明することができる	身体の発達過程について理解することができる	身体の発達過程について理解することができない				
評価項目3	身体運動のメカニズムを理解し、自身の生活との関連性を考えることができる	身体運動のメカニズムを理解することができる	身体運動のメカニズムを理解することができない				
学科の到達目標項目との関係							
到達目標 A 1							
教育方法等							
概要	この授業では生涯を通じて健康や安全の課題に適切に対応できる思考力や判断力、実践力の育成を目指す。また個人を支える社会環境づくりについても社会の一員として考える力を養っていく。						
授業の進め方・方法	教科書や配布資料を使用し、講義形式を基本として進める。						
注意点	原則、定期試験の成績で評価する。ただし、中間試験をレポートにより実施した場合は30%程度評価し、残りの70%を期末試験により評価する。						
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション	健康モデルを理解する			
		2週	健康の保持増進と疾病の予防①	生活習慣病とその予防			
		3週	健康の保持増進と疾病の予防②	喫煙と健康 飲酒と健康			
		4週	健康の保持増進と疾病の予防③	薬物乱用と健康 医薬品と健康			
		5週	健康の保持増進と疾病の予防④	現代の感染症 性感染症・AIDSとその予防			
		6週	精神の健康	欲求と適応機制 心身の相関とストレス			
		7週	生涯の各段階における健康①	生命の誕生			
		8週	中間試験	上記の中から出題する			
	4thQ	9週	応急手当と心肺蘇生	応急手当の意義とその基本(時期変更あり)			
		10週	生涯の各段階における健康②	思春期と健康 性意識と性行動の選択			
		11週	生涯の各段階における健康③	妊娠・出産と健康			
		12週	健康スポーツ原理①	加齢と健康 身体発達理論			
		13週	健康スポーツ原理②	体力の向上とトレーニング理論			
		14週	健康スポーツ原理③	身体運動のバイオメカニクス			
		15週	期末試験	上記の中から出題する			
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0